（倉庫管理・在庫管理のサンプル)

職 務 経 歴 書

20xx年xx月xx日現在

氏名　○○ ○○

■職務要約

株式会社○○○○○に入社後、○○配送センターに配属となり、主に在庫管理を担当。商品の入出庫の管理や、配送先店舗からの問い合わせ対応などを経験しました。20xx年からはリーダーとして、在庫管理だけでなく配送計画の見直しや、作業員のマネジメントなども実施。常にコスト削減や業務改善に意識して取り組み、収益の向上につなげました。

■職務経歴

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 20xx年xx月～現在　　株式会社○○○○○ | | |
| 事業内容：物流  資本金：x億x千万円（20xx年度）　売上高：x億x千万円（20xx年xx月）  従業員数：xxx人　上場：東証一部上場 | | 正社員  として勤務 |
| 20xx年xx月  ～  現在 | ○○配送センター（○○県） | |
| 【業務内容】  ・在庫管理、倉庫整理  ・入出庫の管理  ・店舗からの問い合わせ対応  ・作業員のマネジメント  ・配送計画の見直し、作成  ・配送業者との価格交渉  ・在庫管理システムの導入  【倉庫概要】  延床面積：約xx,xxx㎡  作業員：常時xx名程度  総アイテム数：xx,xxx点前後  1日出荷件数：xxx～x,xxx件  【主な商材】  家電、電子機器、OA機器など  【主な顧客】  大手電機メーカー、OA機器メーカー、量販店  【主な実績】  ・20xx年、配送計画の見直しと配送業者との価格折衝によりコストを前年比xx％削減  配送コストが上昇しており、原因を分析したところ積載率が低い配送が増えていることが分かりました。そこで、配送計画の見直しを行うことにしました。配送頻度や出荷量を調整し、積載率の向上を図りました。また、配送業者を1社に絞って価格折衝を行ったことで、配送コストを前年に比べてxx％削減できました。  ・20xx年、在庫管理のためのシステム導入により工数をxx％短縮  入出庫に伴い、棚ごとに管理表に記入して在庫管理を行っていましたが、月次の棚下しでは在庫とのズレが多く発生していることが課題でした。そこで、在庫管理システムの導入を提案し、情報システム部門の社員と連携し、導入業務に当たりました。その結果、作業員の工数xx％削減と、早い段階での在庫計算ミスの発見ができるようになりました。 | |

■PCスキル

|  |  |
| --- | --- |
| Word | 報告書、見積書、礼状などの社内外文書が作成できるレベル |
| Excel | IF関数、VLOOKUP、ピボットテーブルが使用できるレベル |
| PowerPoint | 会議資料、提案資料が作成できるレベル |

■資格

|  |  |
| --- | --- |
| 普通自動車第一種運転免許 | 20xx年xx月取得 |
| フォークリフト運転技能講習 | 20xx年xx月修了 |
| TOEIC Listening＆Reading Test　xxx点 | 20xx年xx月取得 |

■自己PR

＜業務改善のための提案力＞

入出庫の際の在庫管理に伴い、以前は棚ごとの管理表に担当者が手書きで記入していましたが、月次で行われる棚卸しでの在庫とのズレが多いことに問題を感じ、管理システムの導入を提案。1カ月間に起こる在庫の計算ミスや、入出庫の際に数量を記入して管理する工数、在庫ズレが発生した際に管理表をさかのぼって原因究明を行う工数など、すべて数値化し経営層に報告しました。結果としてシステム部門との連携により管理システムが導入され、在庫ズレの削減と作業工数xx％の削減に貢献しています。

＜倉庫作業員のマネジメント力＞

商品の出荷ミスによる問い合わせが多発していたため、作業員の管理を強化しました。まず作業フローを見直し、どこに課題があるのかを確認。各商品の出荷に対して1人の担当者で完結してしまっていることが問題だと感じ、ダブルチェックが可能な作業員の配置に変更しました。また、出荷前のチェックリストを作成することで、全員の確認に対する認識の統一に尽力。結果として前月比xx件のミス削減に貢献しています。

以上